ふくおか シルバーだより

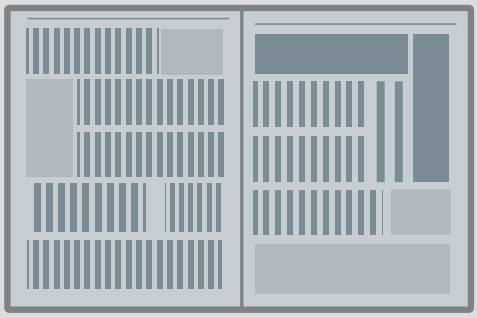
きっと、もっと、これから。

2022.8 Vol.185

もくじ

西日本新聞（山田会員記事）……表紙
特集 事故事例／熱中症対策 …2
就業先情報 ……4
わが町ぶらり散歩 ……5
ラブアース・クリーンアップ2022 ……6
7区通信 ……8
会員紹介／お知らせ ……裏表紙
実績・事故報告

オピニオン記事



2022年6月9日付
西日本新聞朝刊22面
「働けることは幸せなことだ」

働けることは幸せなことだ

山田 泰史＝66

気象庁職員として40年間働き、62歳でリタイアした。その後、好きな文学の道を志したものの実力不足で挫折。無聊をかこっていたが、シルバー人材センターの会員として人生最後のご奉公を、と働き出して2年半がたつ。給料は月に5万円弱だが、同じ60～70代のシニアたちとの会話に花が咲き、孤独も癒やされる。ありがたいことである。

1日に4～5時間の仕事で月に13日間ほどの勤務。1万歩を歩くくらいの労働量で足腰も鍛えられる。私は、ぷうちゃんスタイルだが、それでも体重は8キロ減った。人生体験豊かな先輩方から知らなかったことを教わる。同年配の仲間たちとも働く喜びを感じる。

半崎美子さんのようなすてきな歌手が歌う、福岡市シルバー人材センターのイメージソング「きっと もっと これから」もある。

健康に生きて働けることは幸せなことである。

当センター駐輪場管理員の山田泰史会員が、西日本新聞に素敵な記事を投稿されています。駐輪場担当職員冥利につきる言葉に事務局としても大変励まされました。

会員の皆さまが就業を通じて、生きがいと健康を感じていただけるように、事務局職員一同、思いを新たに頑張ってまいります。

皆さまも駐輪場業務にチャレンジしてみませんか？

公益社団法人　福岡市シルバー人材センター

転倒事故が多発しています！

高齢者の不慮の事故による死因別死亡者数は、転倒・転落が最も多く、交通事故の3倍を超えています。（H30消費者庁）

≪転倒を防ぐには≫

- 歩くときは、足をあげることを意識する。つまずき防止の足先が反りあがった靴も効果的。
- 自転車は、スピードが速くても遅くても転倒の危険あり。危ないと思ったらすぐに自転車を降りましょう。

当センターの会員が実際にケガをした事例です。

事例1

電動自転車で就業先に向かっているとき、横断歩道を渡り終える先に高校生数人が歩いているのを発見。急ブレーキをかけて歩道ブロックと生徒の間を通り抜けようとした際、歩道上のブロックに車輪が乗り上げ、自転車もろとも左側に転倒し、右肩を脱臼。

先の状況を見て、余裕をもって無理な運転はしないことが大切です。

事例2

自転車で帰宅する途中、橋へと続く歩道への段差に乗り上げる付近でバランスを崩し、自転車ごと左側に転倒し、左足大腿骨を骨折。登り坂になっており、スピードがあまり出ていない中で歩道への段差を越えようとしたことが原因。

登り坂では無理をせず一旦自転車を降りることも必要です。下り坂の場合は、ブレーキをかけスピードを落として段差を越えましょう。

事例3

深夜、自転車で帰宅途中、正面（赤い矢印）から来た自転車に気付くのが遅れ、避けようとして転倒。左肘下を骨折。

深夜でいつも人通りがないため誰もいないだろうと思っていたことが原因。

大丈夫だろうという気のゆるみが事故につながります。周囲に目配り、気配りして通行しましょう。進入口や曲がり角では一旦止まることも大切です。

事例4

公園の清掃作業で、溝に落ちていた落ち葉をまたいで集草をしていたところ、溝の淵にコケが生えていたのに気付かず、左足を溝の中に滑らせ転倒し、左足かかとを骨折。

コケや葉などは踏むと滑りやすいものです。注意しながら足を乗せること、また、滑りにくい靴を選ぶことも大切です。

事例5

掃除道具を取りに行くため廊下を歩いていたところ、段差につまずいて転倒。左膝の膝蓋骨を骨折。

加齢により、歩く際につま先が上がっていなかったことが原因。

年を取るとどうしても足が上がりにくくなります。日頃から足を上げて歩くことを意識しましょう。つまずきにくいように、足先が反りあがっている靴もあるようです。

事例6

庭の掃除をしようとしてサンダル履きで掃除道具を取りに行っていたところ、排水溝の蓋の段差につまずき転倒。頭部を打撲し、手をついた際に手首を骨折。

サンダル履きは事故の元です。面倒でも運動靴に履き替えましょう。

熱中症に気をつけよう！

高齢になると、体内の水分量が少なくなり、体温調節機能が低下します。
さらに、暑さやのどの渇きに対する感覚が鈍くなります。

○のどが渇いていなくてもこまめに水分補給をしましょう

1日あたり1.2リットル(コップ6杯)が目安です。1時間ごとにコップ1杯のつもりで、草刈作業などでは、20分おきに休憩と水分補給が必要と言われています。

○エアコンを使用しましょう

65歳以上の屋内での熱中症死亡者のうち9割はエアコンを使用していなかったというデータがあります(R2年夏東京23区)。

日々の体調管理で熱中症予防

- 朝食は作業前に欠かさず食べましょう
- 睡眠はしっかりとりましょう
- お酒はほどほどにしましょう
  （気づかないうちに脱水します）

就業先情報

西戸崎興産株式会社
（東区）

協力事業所顕彰を受けられた西戸崎興産株式会社は、東区大岳にある1960年創業の「ろ過材・ろ過池工事」の専門メーカーです。

高品質な上下水道用ろ過材の生産・販売と浄水場の調査・工事・メンテナンスを行っています。またゴルフ場やグラウンドをより美しく、より快適にするためにかかせない上質の砂を各種取り揃えています。さらに景観用玉砂利なども生産しています。

シルバー人材センターからは、3人が就業し4年になります。「皆さん頑張っていただいて、非常に助かっています」とのお言葉をいただきました。

広報委員 宮川 洋

社会福祉法人誠和会
介護老人福祉施設たちばな（早良区）

介護老人福祉施設たちばなは牟田病院を母体とする誠和会グループに所属し、シルバー人材センターは牟田病院、たちばなを含め同グループの6施設と契約しています。

6月17日、協力事業所顕彰のために、横山課長、井筒職員がたちばなを訪問し、近添施設長に感謝状と記念品を贈呈しました。たちばなでは現在、清掃及び受付業務でシルバーの9人の会員が就業しています。

同施設長から「平成31年より就業を継続して頂いて助かっており、大変ありがたく思います。これからもお世話になります」との言葉がありました。

広報委員 金田 博保

社会福祉法人明桂会
内浜保育園（西区）

6月13日、横山課長、生島委員長が西区内浜に所在する社会福祉法人明桂会内浜保育園を訪問し、川嵜園長に「協力事業所顕彰」の感謝状と記念品の贈呈を行いました。

内浜保育園は、保育理念である「たくましい子・やさしい子・かんがえる子」の育成を実践し、園児たちが心身ともに健やかに成長することを目的として社会福祉事業を行っています。

出張所としては、平成11年9月から園内の剪定、消毒業務に始まり卒園証書筆耕、施設内清掃作業、駐車場案内と業務を広げ、現在会員4人が就業中で、請負受注額は、年総額約110万円となっています。

広報委員 大西 秀人

社会福祉法人信正会認定こども園
もみじの森保育園（西区）

6月21日、津崎常務理事、横山課長が西区飯氏に所在する社会福祉法人認定こども園もみじの森保育園を訪問し、武田園長に「協力事業所顕彰」の感謝状と記念品の贈呈を行いました。

もみじの森保育園は、園児を「小さなおとな」として尊重した愛あふれる本物の幼児教育を目指し、豊かな人間を育む教育を行っています。

平成29年4月より姉妹園姪浜もみじの森保育園との取引に始まり、現在では福岡幼児学園、(29年5月から)本保育園(31年4月から:写真下)との取引を広げ、現在会員4人が派遣と筆耕で就業中で、派遣総額約163万円(令和3年度:昨年比約150%)となっています。

広報委員 大西 秀人

わが町ぶらり散歩

悠久の歴史と万葉のロマン・志賀島（東区）

84

博多ふ頭から市営渡船で約30分、玄界灘と博多湾の境にある「志賀島」は、海の中道と橋で連なった周囲12kmの島で、「漢委奴国王」の金印出土地として知られています。

古代から海上交通の要衝で、「万葉集」には23首が詠まれ、島内に9基、大岳に1基の歌碑が建っています。また「志賀海神社」や「金印公園」「蒙古塚」「潮見公園」「休暇村志賀島」などがあります。

志賀海神社

古代海人族(あまぞく)阿曇(あずみ)氏が祀る神社で、本殿に綿津見三神(底津綿津見・仲津綿津見・表津綿津見)を、相殿に玉依姫尊・神功皇后・応神天皇をご祭神とした、宗像・住吉の神とともに歴史ある神社です。五穀豊穣豊漁を祈願する「山ほめ祭」や新年を祝う「歩射祭」は無形民俗文化財に指定されています。境内にある「宝篋印塔」(県文化財)は、石造で高さ330㎝あり、北朝年号の貞和3(1374)年の銘を持っています。

金印公園

弥生時代に後漢の光武帝が奴国の王に贈ったという「漢委奴国王」の金印が発見されたと伝えられている場所です。出土した金印は国宝に指定され、現在、福岡市博物館に展示してあります。公園の入り口には記念碑が立ち、園内には古代の志賀島を中心とした地図などがあり、能古島や玄界灘を望みながら、自然の中で歴史にふれることができます。

蒙古塚

1274年の元寇(文永の役)の際に難破、戦死した蒙古の兵士を供養するために建立されたものです。供養塔は丘の上にありましたが、福岡県西方沖地震で崩壊したため、麓に再建されています。

潮見公園

志賀海神社の左手の道を登ると志賀島で最も高い潮見公園があります。展望台からは博多湾や福岡市街から玄界灘に浮かぶ島々まで360度の大パノラマを楽しめます。

休暇村志賀島

目の前に広がる玄界灘と海の幸が自慢のビーチサイドリゾートで、夏はプールと海水浴でにぎわいます。ミネラル豊富な温泉「金印の湯」もあり、露天風呂からは紺碧の海と夕陽を眺めることができます。

参考文献:志賀島・西戸崎地区歴史ガイドマップ

広報委員 宮川 洋

ラブアース・クリーンアップ 2022

ラブアース・クリーンアップは、平成4年5月に福岡市で開催された「ローマ・クラブ福岡会議in九州」を契機に、「地球環境と地域活動」の実践として“福岡”で始まった環境美化活動です。

城南出張所

日時:6月12日(日)
午前9時～
場所:城南区駐輪場6駅

城南出張所では、地下鉄駐輪場で就労されている皆さんで、城南区6駅にて朝9時から各駅往復で清掃活動を行いました。総勢54名の参加でした。

広報委員 池末 一弥

早良出張所

日時:6月12日(日)
午前10時～
場所:百道浜海岸

早良出張所では駐輪場管理の皆さんをはじめ、駐車場・公共・出張所などの担当の皆さん43名が参加し、軍手にゴミ袋を持ち海岸沿いを一斉清掃しました。前回までは会場が室見川河畔でしたが、3年振りとなった今回は百道浜海岸に移り、当日は天候にも恵まれて心地良い汗を流しました。

広報委員 金田 博保

中央出張所

日時 6月12日(日)
午前 10時～
場所 福浜海岸

ラブアースには地元自治会を始め、企業・団体が多数参加し、中央出張所からも津田委員長を始め13名の会員が参加しました。

福浜海岸には博多湾から打ち上げられたプラスチックなど、大量のゴミが堆積していましたが、子どもを含む人海戦術が功を奏し、すっかり元の美しい海岸を取り戻すことができました。

広報委員 大津 英世

東出張所

日時 6月12日(日)
午前 9時～
場所 香椎御島崎海岸

東出張所では、香椎御島崎海岸に、会員約30人が集まり、通りがかった一般の方々も加わって、香椎浜校区環境活動部会の皆さんと一緒に、遊歩道や砂浜、岩場や石垣の間などのゴミを回収してまわりました。

広報委員 宮川 洋

早良区　さわらく

家事援助班会員基礎研修

早良出張所で、6月16日(木)標記研修会が、9名の会員参加のもと開催されました。研修に先立って中野委員長を始めとする皆さんの挨拶の後、参加者は「きっともっとこれから」のメロディーに合わせて歌い、「福祉・家事援助サービス事業憲章」唱和を行いました。司会は永冨会員が務めました。

先ずはビデオ研修として「伸び行く福祉・家事援助サービス」及び「のぞましいコミュニケーションのために」のタイトルがついた映像での学習です。

次は櫻井理事により「家事援助の就業にあたって」というテーマの研修で、参加会員全員の自己紹介を兼ねて、各自の就業状況等が披露され、「福祉・家事援助サービス事業お仕事読本」というテキストをもとに一人ずつ読みながら同理事がそれを解説していきました。

最後に藤浦会員から就業体験談が紹介され、同会員は料理の仕事が大好きで、この仕事ができて良かったと語られ、参加者の皆さんから温かい拍手が送られました。

広報委員　金田　博保

西区　にしく

シルバーを楽しもう!!

貴方の参加を待っとるばい

ご希望者は電話881-4680へ

仲良しカラオケサークル

会員数：現在16名
活動日：毎月第1，3土曜日10時～12時
活動場所：西出張所会議室
会　費：年間3600円
代　表：山本　会員（会員番号126076）

芝遊会（ゴルフ）

会員数：現在33名
活動日：毎月1回ラウンド（7,8,1,2月中止）
活動場所：福岡市近郊のゴルフ場
会　費：年間12000円
代　表：神野　会員（会員番号124855）

芙蓉の会（手作り手芸）

会員数：現在11名
活動日：毎月第4土曜日10時～11時30分
活動場所：西出張所会議室
会　費：年間1200円
代　表：小林　会員（会員番号110927）

ボウリング同好会

会員数：現在21名
活動日：毎月第二火曜日１０時～１２時
活動場所：東洋ボウル（原）
会　費：年間1200円（月額100円）
代　表：嘉賀　会員（会員番号125937）

シルバー今津農園

会員数：現在１１名
活動日：四季を通じて
活動場所：今津農園
会　費：年間1500円
代　表：桑野　会員（会員番号113117）

各種のサークル活動で会員の健康（知力・体力）増進と会員相互の親睦（懇親・共助）を深め、毎回楽しく活動されています。

広報委員　大西　秀人

東区　ひがしく

パソコン教室

新型コロナの感染拡大で、しばらく休んでいました「パソコン入門教室」を、6月から再開しました。

東出張所の2階会議室で、毎週木曜日の午前10時から12時までの2時間です。木曜日が祝日の時や第5週目はお休みです。

受講料は1ヵ月(4回)シルバー会員が3,500円で、会員以外の方は4,000円。1回単位(1,000円)での受講も可能です。ただし、パソコン持参での受講になります。

内容は、「案内状などの文書作成」「家計簿、名簿などの表作成」「デジカメ写真の整理、編集」「暑中見舞いや年賀状の作成」などで、受講者のコースとペースに合わせて、マンツーマンで指導が受けられます。「文章の中に写真やイラストを取り込むにはどうしたらいいのか」とか「写真やイラストと文章とのバランスのとり方」「文章の中に表を取り込む方法がわからない」「名簿のスムーズな作り方」などといった質問に優しく丁寧に応えてもらえます。

問い合わせは、東出張所まで。

広報委員 宮川 洋

中央区　ちゅうおうく

～津田康司委員長及び両副委員長に聞く～

[安全適正就業月間‥津田康司委員長談]

令和4年7月は安全適正就業月間で、黒木睦夫安全担当と共に、主要な就業先の安全パトロールを実施致しました。

令和３年度の中央出張所の事故件数は14件と前年度を大きく上回りました。この撲滅が重要課題だと認識しております。

特に目立つのが自転車の転倒による傷害事故で、中でも歩道と車道の境の縁石に乗り上げての事故が目立ちました。

今年度は何とかこの自転車事故の撲滅に取り組んで行きたいと思っています。

[柳原正史副委員長談]

まず、会員の皆様にお願いしたいことは健康と安全です。

怪我をしない、病気をしないために、「①無理をしない、②交通ルールを守る、③安全基準を守る、④努めて歩く、⑤健康診断を受ける」が大事だと思います。

体を動かさないと、筋肉や心臓、血管、肺が衰えます。努めて体を動かしましょう。

[森川鈴江副委員長談]

中央出張所の基幹事務を4年半、そして現在は互助会担当として5年目を迎えました。

今後はその経験を生かして、津田委員長をはじめ出張所の皆様のお力をお借りしながら、微力ではございますが、会員の皆様のお力になれますように、全力を尽くしたいと思っております。

なにとぞよろしくお願いします。

広報委員 大津 英世

南区　みなみく

「雨だれ石をも穿(うが)つ」根気が勝負！　新会員獲得活動

真剣に質問する男性（右）と応対する鳴岡副委員長（左）

南出張所ではシルバー人材センターの重要課題である新入会員の確保に向けて、日々地道な努力をしています。

6月15日（水）には、南区にある老人福祉センターの若久園で「おしごと相談会」を開催しました。この相談会は数年前から２カ月に１度若久園で開催していますが、この日は「フラダンス教室」に集まった15人の方々にシルバー人材センターの仕事の概要を説明し、そのあとフラダンス教室が終わるまで玄関近くの特設コーナーで2時間余り待機しました。

フラダンス教室の成果はあがりませんでしたが、若久に在住の男性（写真）一人と女性一人が相談に来訪しました。男性は興味を示し、入会の運びとなることが期待されています。

今回会場で対応したのは6月10日に就任したばかりの溝部委員長と鳴岡副委員長の二人でした。日頃から新入会員の獲得の難しさを知る二人は今回の相談会を「十分満足できる結果だった」と評価していました。

フラダンス教室での説明、会員獲得なるか？

広報委員　伊藤　建規

城南区　じょうなんく

リサイクルボックス担当者会議（城南区役所内）

福岡市では、プラスチックのリサイクルの推進に向けた課題を検証するため、令和4年5月23日から市内9か所の公共施設の資源物回収ボックスに於いて「プラスチック製品回収モデル事業」を実施しています。

城南区ではもともと6名の女性会員がリサイクルボックスで就労していますが、モデル事業に向けて男性会員6名を増員し、女性会員の指導のもと、4月から就業しています。

就業開始3ヶ月を過ぎたところで、「プラスチック製品回収モデル事業」の経過とリサイクルボックス業務の問題点等を話し合う会議を6月24日に行いました。

橋本委員長の挨拶の後、鳥飼公共担当の進行でスタート。就業者からは、新旧混成チームの連携に関して、改善できるものはその場で、皆さんの同意を得て実施するようにしました。回収が多いのはプラスチックハンガー、CD(ケース含む)のようです。

今回の会議の内容については、鳥飼公共担当が取りまとめて全員にフィードバックし共有することになりました。

広報委員 池末　一弥

博多区　はかたく

刈払・剪定班の刈払業務

（前列向かって左が若杉班長）

本年度5月に始まった刈払・剪定班の業務は梅雨が明けてピークを迎えています。

刈払・剪定班は、公共の公園や一般家庭等の樹木の剪定・雑草の刈払業務を行っていますが、今回は、7月2日(土)に行われた那珂緑道の刈払作業を取材しました。

那珂緑道は、一般住民の方が徒歩や自転車・バイクで利用しています。

刈払作業の行程は、草刈機で雑草を切り払って集め、予め用意していた軽トラックに積んで焼却場に運んで終了しますが、早朝から気温が30度超す炎天下のなか、班員の皆さんは黙々と作業に励んでいました。作業が終わると歩道の両側で繁茂していた雑草が取り除かれ、見違えるほどきれいになりました。

今回は、班員25名のうち11名が作業していましたが、若杉班長によるともう少し人がほしいとのことでした。

なお、刈払・剪定班は現在、班員を募集しています。ご希望の方は博多出張所(中村)まで、奮って応募してください。

広報委員　松﨑　広昌

会員のひろば

水彩画教室から福岡市美術館に出展

早良区
西嶋　文城　会員（水彩画）

作品名：湯あがり
糸島のモクズガニとテナガエビ

作品名：収穫
市民農園での収穫

会員紹介

～花壇の整備を通じての社会貢献～

中央区 山野みよ子さん(73才)

1 入会のきっかけ

数年前に赤坂旧裁判所横の歩道で、たまたま大勢の外国人の団体に出会いました。

当時、歩道に沿って10数ヶ所の花壇がありましたが、花壇はいつも草茫々で空き缶や弁当殻の捨て場と化していました。

福岡市民として恥ずかしくなり、市役所に相談に行くと、「いま、市民共働の美しいまちづくりの一環として、花ボランティアを募集中なので是非ご協力を」と請われ、「赤坂花壇に花を咲かせ隊」としての活動を始めました。

その後、このボランティアを通じてシルバー人材センターの存在を知り、その趣旨に賛同して平成28年1月に入会しました。

2 入会後の就業について

入会当初は単発の仕事でしたが、その後週2日の家事支援に従事しています。

当初はいろいろな失敗がありご迷惑をおかけしましたが、お客様の広く温かいお心遣いと優しい励ましや、中央出張所のサポートに支えられ、何とか今も続けさせていただいています。

3 今後の目標について

コロナ禍で気持ちが塞がることもありましたが、好きな花壇の手入れで少なからず癒されています。花好きの人は多く、花を通じて人の輪が広がり多くの仲間が出来ました。

これからも元気で楽しく、仕事や花のお世話が出来るように願っています。

広報委員 大津 英世

お知らせ 「会員手帳の配付について」

定款の一部変更に伴い、当月のシルバーだよりに新しい『会員手帳』を同封してお配りしています（会員手帳の変更箇所は別紙「会員手帳変更箇所資料」のとおり）。なお、古い会員手帳については、各自で処分をお願いいたします。

令和４年度実績・事故報告

令和４年６月現在
（令和４年４月～令和４年６月）

傷害事故	5件
賠償事故	3件
自動車事故	1件
合計	9件（前年度比－5件）

会員数	6,865人
男性	4,139人
女性	2,726人
就業者数	3,401人
就業率	49.50%
事業収入	52億8,537千円

「ふくおかシルバーだより」
発行元／公益社団法人福岡市シルバー人材センター

◎ご意見やお便りをお待ちしています。
〒812-0044 福岡市博多区千代1丁目25-15
TEL(092)643-8200 FAX(092)651-5000
HP https://www.fukuoka-sjc.org/ e-mail honbu@fukuoka-sjc.org